

WAKUWAKU 通信

2024
Vol.15

今年度から学校のお休みに合わせて、夏・冬・春の年3回となったフードサポート。
「夏のフードサポート」を7月20日～22日に開催いたしました。



前回から4ヶ月ぶりのフードサポートは、企業さん・地域の皆さんから、たくさんの支援物資が集まりました。お米の値上がりの中、お米屋さんも少しでも安くても良いお米をと一生懸命探してくださいました。

準備や搬入搬出も含め総勢108人のみなさんとの力で子育て家庭444世帯にお米や食料等をお渡しすることができました。

2023年度のとしまフードサポートと大きく違うところは様々な作業を昨年以上に多くの皆さんと実施したことです！

今回のフードサポートも、みなさんからの応援が詰まっているお米や食品です！



認定NPO法人

豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

発行日：2024年10月 発行者：認定特定非営利活動法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

〒170-0011 豊島区池袋本町一丁目28番1号サンスプレnderキタイケ 102号

WEB: <http://toshimawakuwaku.com/> TEL : 050-5526-1229 Mail : info@toshimawakuwaku.com

8月4日に池袋本町プレーパークにてウォータースライダー開催



去る8月4日(日)は、池袋本町プレーパーク毎年恒例の、1日限定「ウォータースライダー」でした。年々暑くなる夏の安全対策として今年度は、開始時間を早めて朝9時から昼12時までの開催です。

当日は、開催前の朝7時にはもう待ちきれない小学生の姿がちらほら、そして大勢のボランティア、豊島ライオンズクラブの方々準備をする中、開催する頃には大勢の子ども達や親子が集まってきてくれました。

そして開催の挨拶、プレーリーダーからの注意事項の話が終わって、OKの合図と共に、子ども達は、ウォータースライダーの上から、シャ～ザップーン!!と水しぶきをあげるのでした。そして又列に並んで、何回も何回も。まだ小さくて滑れない子達のためには、プールを用意、ボランティアが見守ります。



遠い遊園地に行かなくても、無料で何回でも滑れる!ライオンズクラブさんが、冷たい飲み物を振舞ってくれる!なんて素敵な一日!

この体験が、夏休みの良き思い出になってくれればと思います。開催にあたりましては、学生、社会人ボランティア、近隣のサポーター総勢40人と豊島ライオンズクラブの皆さまに、多くのご協力をいただきましたこと心より感謝申し上げます。

池袋本町プレーパークでは「ウォータースライダー」の他にも、年間を通して様々なイベントを開催しています。

昨年度は、池袋本町商人祭りに子ども達が出店、大人達に湿り本気の商売を体験しました。ハロウィンでは街中をめぐって謎解きをしました。かなり難しい謎でしたが、チーム力を使って15分ぐらいで解いてしまう強者もいました。

クリスマスの季節は、親子でクリスマスオーナメントを作りました。また、出張プレーパークとして、池袋本町を飛び出して平日午前中の公園や広場で、保育園児や未就学児向けに、段ボール遊びやボールコロコロなどの、普段の公園遊びとは一味違った遊びを届けました。

他にも、子ども達主催のいろんな大会が、日常的に行われています。釘刺し、カードゲーム、紙飛行機飛ばし、リレー、穴掘り、バドミントン、どうぶつしょうぎと、あの大会では勝てなかったけれどこの大会では勝てる!と、自分が大会マスターになって掲示板にポスターを作って貼っていくのです。それは、子どもが主体となって遊べるプレーパークならではの光景です。

そんな光景を、もっと多くの子ども達にも体験してもらいたいと思い、自主事業としてサンシャインシティプレーパーク(様々な子ども向けのイベント団体が集まるイベント)にて、「みちあそび」を展開しています。さらに今年度からは、南長崎はらっぱ公園にて、月に1回「はらっぱ公園プレーパーク」の開催も始めました。

子ども達が自分らしくのびのびと遊べる。そんな場所がもっと増えたらいいなと願っています。



8月22日～24日 山形県西川町自然体験プログラムにご招待頂きました

山形県西川町で開催された自然体験プログラムに、昨年度に引き続き（株）ローヤルエンジニアリング様に子ども達7名をご招待をいただきました。

このプログラムは、2023年に山形県西川町と（株）ローヤルエンジニアリング様が締結した包括連携協定の一環として実施され、今年で第2回目を迎えます。初日には子どもたちがカヌー体験を楽しみ、皆でカレーを作り、翌日の星空鑑賞のための学習会を実施して頂きました。自然の魅力を存分に味わえる一日となりました。

翌日以降も盛りだくさんで、ニジマスのつかみ取りや塩焼き、西川町の皆さんとのBBQや花火、満天の星空の観測会、月山めのうを使ったアクセサリ作り体験など、多彩なアクティビティが続きました。

「大井沢自然と匠の伝承館」での学習体験や、郷土料理「山菜そば」を味わう時間も設けられ、子どもたちは地域の文化と自然を深く学ぶことができました。今回のプログラムでは、西川町の皆さん、（株）ローヤルエンジニアリング様、そして多くの大学生ボランティアが協力し、子どもたちに充実した体験を提供しました。この支援のおかげで、異年齢交流、地域間交流、自然体験という目標が見事に実現され、子どもたちの健やかな成長と自己肯定感を育む素晴らしい機会となりました。

このプログラムを通じて、社会問題である“子どもの体験格差”の解消に少しでも寄与できる機会をいただき、大変感謝しております。このような取り組みが、未来を担う子どもたちの成長を支え、彼らが将来、地域の活動を担う存在となることを願っています。来年度も引き続き、（株）ローヤルエンジニアリングの皆様のご支援のもと、より多くの子どもたちに貴重な体験が提供されることを心から願っております。



6月2日開催 多文化ネパールこども食堂開催

2019年の初回から非常に好評だったこのイベント、ようやく5年ぶりに再開できてとても嬉しいです。今回の準備では、ネパールルーツの高校生が新大久保での食材調達を手伝ってくれたり、講師を引き受けてくれたりと大活躍でした。彼女らがよく知っているお店に連れて行ってくれて、値引き交渉までこなしてくれました。

買い出しの夜、お腹が空いた私たちは、ネパール風餃子「モモ」を食べることになりました。夜の時間帯なので、私は一品だけの注文を少し遠慮していたのですが、高校生たちが「食べたいものを食べたら？」と声をかけてくれて、日本的な気遣いにとらわれていた自分を見つめ直すきっかけになりました。堂々としている彼女たちの姿がとても印象的でした。

6月2日の当日、参加者でパニプリ、パコラ、チキンカレーとロティ、そしてマンゴーラッシーを作り、異なるルーツを持つ人々が集まって、賑やかな食事会が開かれました。講師を務めた高校生は「ネパール料理が多くの人に知られて良かった！ナンじゃなくてロティです！」と誇らしげに語っていました。

食後、大人たちはチャイを楽しみ、子どもたちはゲームやおしゃべりで盛り上がり、楽しい高揚感に包まれた一日となりました。

「WAKUWAKU×ルーツ」の活動は「赤い羽根ポスト・コロナ社会に向けた福祉活動応援キャンペーン」外国にルーツがある人々への支援活動応援助成を受けています。今回のイベントにご参加いただいた皆さん、そして活動を支えてくださっている皆様に心から感謝申し上げます。皆さまのご支援のおかげで、このような活動が続けられています。ありがとうございます。



6月8日開催 ホームスタート活動報告会

6月8日に開催された「ホームスタート・わくわく活動報告会」は、おかげさまで無事に終了いたしました。ご参加いただきました皆様には、お忙しい中、誠にありがとうございました。



ホームスタート・ジャパンの森田様による講演は、大変興味深く、さすが大阪の文化に根ざしたトークで、多くの方々の共感を呼びました。

特に、大阪・豊中の「アメちゃんおばちゃん」からアメをいただいたというエピソードには、多くの参加者が感動されました。親子を励ましてきた「アメちゃんおばちゃん」のような存在に、自分もなりたいたいと感じた方がいらっしゃると思います。

また、恒例のビジターと元利用者による対談も行われました。元利用者の方が、ビジターに勇気づけられ、その後地域で中国の子どもたちに日本語を教えるボランティア活動を始められたお話は、まさに「わくわく」の目指すところである「おせっかい精神」の具体例として、非常に印象的でした。

さらに、ビジターはオレンジエプロンを身に着けて登場し、Zoomの画面越しでも、他の地域の参加者が手を振ってくださる様子が見られ、温かい雰囲気を感じられました。

このようにして、ホームスタートの「アットホーム」な雰囲気、まさに「アメちゃんおばちゃん」の精神が、皆様にも伝わったのではないのでしょうか。(以前には「ジブリのおばちゃんたち」と表現されたこともありました。)

8月25日開催 おせっかえるマルシェ

WAKUWAKUのボランティア「おせっかえるさん」たちが、こんなことがあったらいいな、という皆さんの声から「できること」を模索して、学用品・ベビー用品の無料お渡し会「おせっかえるマルシェ」が生まれました。

4月から企画・準備を重ね、8/25(日)ついに開催の日を迎えることができました! たくさんのご家庭や企業様からのご寄付が集まり、必要な方に配布することができました。

当日は暑い時間からのスタートでしたが、皆さん開始前からお待ちくださり、開場した時には少しお待ちいただくほど、大勢の方がきてくれました。

親子連れでの来場も多く、ランドセルや鍵盤ハーモニカ、文房具、ベビー用品など、子どもたちも目をキラキラさせながら、ほしいものをピックアップされていました。

寄付してくださった方からは、「うちではもう使わないと思っていたけど、ほかの方に使っていただけて嬉しい」という声も聞かれました。

おしゃべりカフェコーナーや、子どもたちが大喜びのバルーンアートのコーナーもありました。

約50組のご家庭が来場され、夏休みのおわりに次の学期の準備ができた、と、たくさんの「うれしい! 助かる!」のお声をいただきました。



これからもおせっかえるさん達はアイデアを出していきますので、皆さん応援してくださいね!

ご支援よろしくお願いします

今回のみのご寄付から月単位での継続したものまでご利用いただくことが可能です。

カード決済又は、ゆうちょの口座へお振込みいただく方は、WAKUWAKUのホームページの寄付画面または、右記QRコードよりご確認ください。

必要情報を記入後、振込みの場合は、クリック後及びメールに、振込先の口座番号等の情報が記載されています。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※下記口座に直接お振込みの場合は、必ずメールにて「お名前」「住所」「電話番号」「入金予定日」をお伝えください。ご連絡がなくお振込みいただきました場合は、寄付金控除の受領書が送付できないため、よろしくお願いいたします。

お問合せメールアドレス: support@toshimawakuwaku.com

「ゆうちょ銀行からお振込の場合」

【口座番号】00170-5-728808 【加入者名】豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

「ゆうちょ銀行以外からお振込の場合」

【店名】〇一八(読み ゼロイチハチ) 【店番】018 【預金種目】普通預金 【口座番号】5639629

毎月1回 WAKUWAKU の活動を紹介するメルマガを発行しております。皆さま是非ご登録下さい!!



<https://toshimawakuwaku.com/support/>

